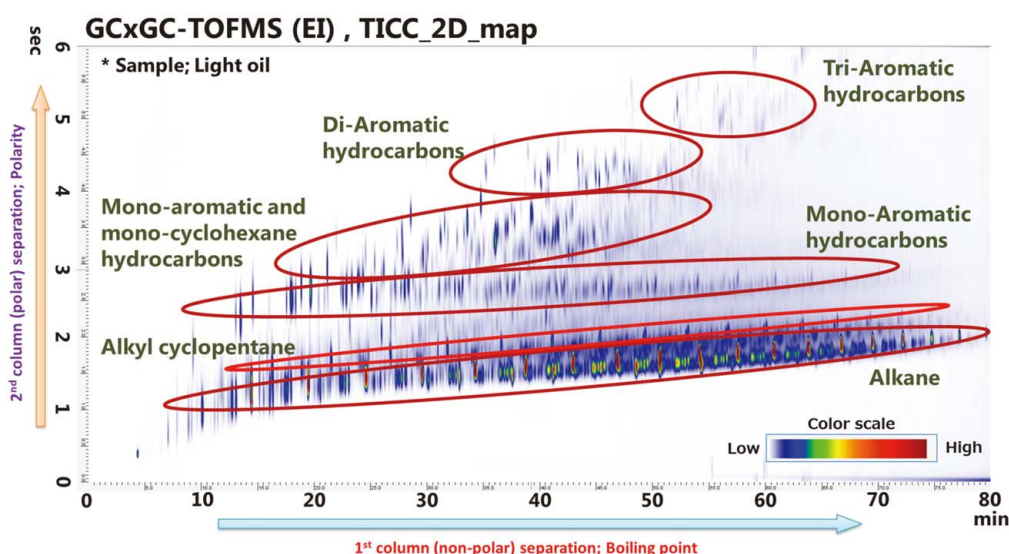


## ▶ GC × GC-TOFMS による多成分混合系試料の詳細解析

当社では「包括的 2 次元ガスクロマトグラフ質量分析計 (GC × GC-TOFMS)」を導入し、2016 年 10 月より受託を開始致しました。この技術は、特性の異なる 2 種のカラム (沸点差と極性差) による 2 次元分離と、飛行時間型質量分析計による精密質量分析を組み合わせた超高分離分析技術です。従来の GC-MS では分離が困難な炭化水素系等の類似骨格構造に対し、2 種の保持時間情報での 2D\_map によ

る視覚的なグループ分けができますので、特定成分の検出が容易となり、その成分の組成・構造解析が可能です。また、パイロライザーを搭載しておりますので、熱分解成分 (群) の解析も可能です。

今後もより一層高い技術力をもってお客様のニーズにお応えしてまいります。



[ 軽油の GC × GC-TOFMS (EI) / TICC\_2D\_map ]

## ▶ グローバルサービスの充実

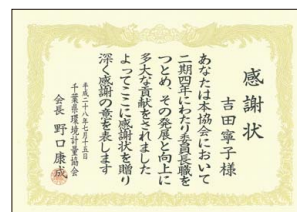
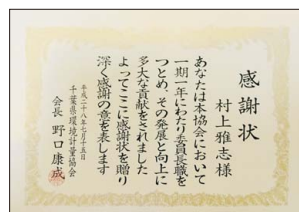
2016 年は SCAS グループとして海外事業を開始してから 20 年目となり、2017 年は更に顧客満足度向上に取り組んでまいります。以下は最近の主な取り組みです。

- ① SAES (上海) の中国における環境土壌事業強化、及び原材料分析、電子部品 / 部材、クリーンルーム、自動車関連等を含めた分析対応の充実、CMA 認定項目拡大。
- ② SCAS Taiwan 現地ラボラトリーによるウエーハ / 原材料 / 薬液の微量金属汚染評価等を用いた最先端半導体工場支援。

また、SCAS Singapore や SCAS Korea による化学 / 工業製品 / 原材料及び電子関連分析も引き続き対応してまいります。SCAS グループは日本における受託分析及び化学物質登録申請やリスク評価に関わるコンサルティングなどを柱に、グローバルに展開されるお客様とそのサプライチェーンを支援してまいります。

## ▶ 千葉県環境計量協会創立 40 周年記念式典 功労者表彰

村上雅志氏 (住化分析技術 (上海) 有限公司)、吉田寧子氏 (技術室) の 2 名が、2016 年 7 月 15 日に開催された千葉県環境計量協会創立 40 周年記念式典にて功労者表彰を受けました。両名共に同協会の活動においてその発展と向上に貢献が有ったとして感謝状を頂いたものです。当社は様々な協会・学会活動等を通じ、分析技術・知識のさらなる向上、分析業界の発展とお客様の信頼確保に努めてまいります。



## ▶中国におけるバイオアナリシス支援サービスに関するお知らせ

当社は、日本および日系製薬企業に対して、中国でバイオアナリシス支援サービスを提供することを目的とした、グローバル研究・試験業務受託機関（CRO\*）との販売店契約を締結し\*\*、この度サービスを開始しました。

中国では、急速な高齢化の進行や生活・医療水準の向上などで医薬品市場が急拡大し、今後の成長が期待されるアジア市場の中でも中核地域となると予想されています。このような状況下の中国において、当社は、中国で医薬品開発を行う日本及び日系製薬企業のおお客様のご要望にお応えして、高い品質と優れた技術力に支えられたバイオアナリシスサービスを提供してまいります。

当社はこのようなグローバルなCROとの提携を通じて、アジア・欧米諸国へのグローバル化を意欲的に推進する製薬業界の動向に合わせて、医薬品の研究・開発から薬事申請までの全てを効果的に支援する分析・評価サービスを提供することで、これまで以上に強力にお客様をサポートしてまいります。

\*CRO：Contract Research Organization

\*\*当社はWuXi AppTec社（以下WuXi社）と、日本及び日系製薬企業に対しWuXi社の中国におけるバイオアナリシス支援サービスを提供することを目的とした販売店契約（非独占）を締結いたしました（2016年9月12日）。

WuXi社について

WuXi社は、2000年12月に設立され、中国及び米国を拠点とする医薬品や医療機器等の研究開発支援を行うCROです。創薬、原薬・治験薬／市販薬製造、生物製剤、医療機器、化学合成、毒性試験、バイオアナリシス、臨床試験、ゲノム、生物試薬の製造・販売など総合的なサービスを世界の大手製薬企業を主要顧客として提供しております。

### 【お問い合わせ先】

株式会社住化分析センター  
クライアントサービス本部 医薬事業部  
TEL：06-6202-1801（大阪）  
03-5689-1217（東京）  
e-mail：Hiyakumarketing1@scas.co.jp

## ▶日本分析化学会 2016年度有功賞授賞

当社千葉ラボラトリー小林弘美氏、元大阪ラボラトリー山口博道氏、愛媛ラボラトリー難波博昭氏、大分ラボラトリー板井清美氏の4名が、2016年9月15日公益社団法人日本分析化学会より「2016年度有功賞」を受賞しました。多年にわたり分析の実務に従事し、様々な分野のおお客様のご要望にお応えしてきた実績が認められたものです。

小林氏は主に樹脂分析業務に従事し、卓越した分析技術でお客様の要求に確実に応えてまいりました。山口氏は、特に無機化合物の定性分析業務を担当して核磁気共鳴装置や原子吸光光度計、X線回折装置等々の分析装置を活用して、合成品の構造解明に寄与致しました。難波氏は、環境分析を

中心とした業務に従事し、サンプリングから各種環境試料の分析まで、幅広い知識と経験でお客様をサポートしてまいりました。板井氏は環境計量士として環境分析業務に長く携わり、計量証明事業における品質管理・運営管理に大きな役割を果たしてまいりました。

受賞者4名はいずれも40年を超えて分析業務に従事し、卓越した技術と実績、そして品質への高い意識を持って業務に取り組んでまいりました。そしてこれらは後進のラボラトリー技術者にも伝承され、当社を支える礎となっております。

今後も当社は、お客様に信頼される分析結果を提供するため、たゆまぬ努力を継続してまいります。



千葉ラボラトリー 小林



元大阪ラボラトリー 山口



愛媛ラボラトリー 難波



大分ラボラトリー 板井